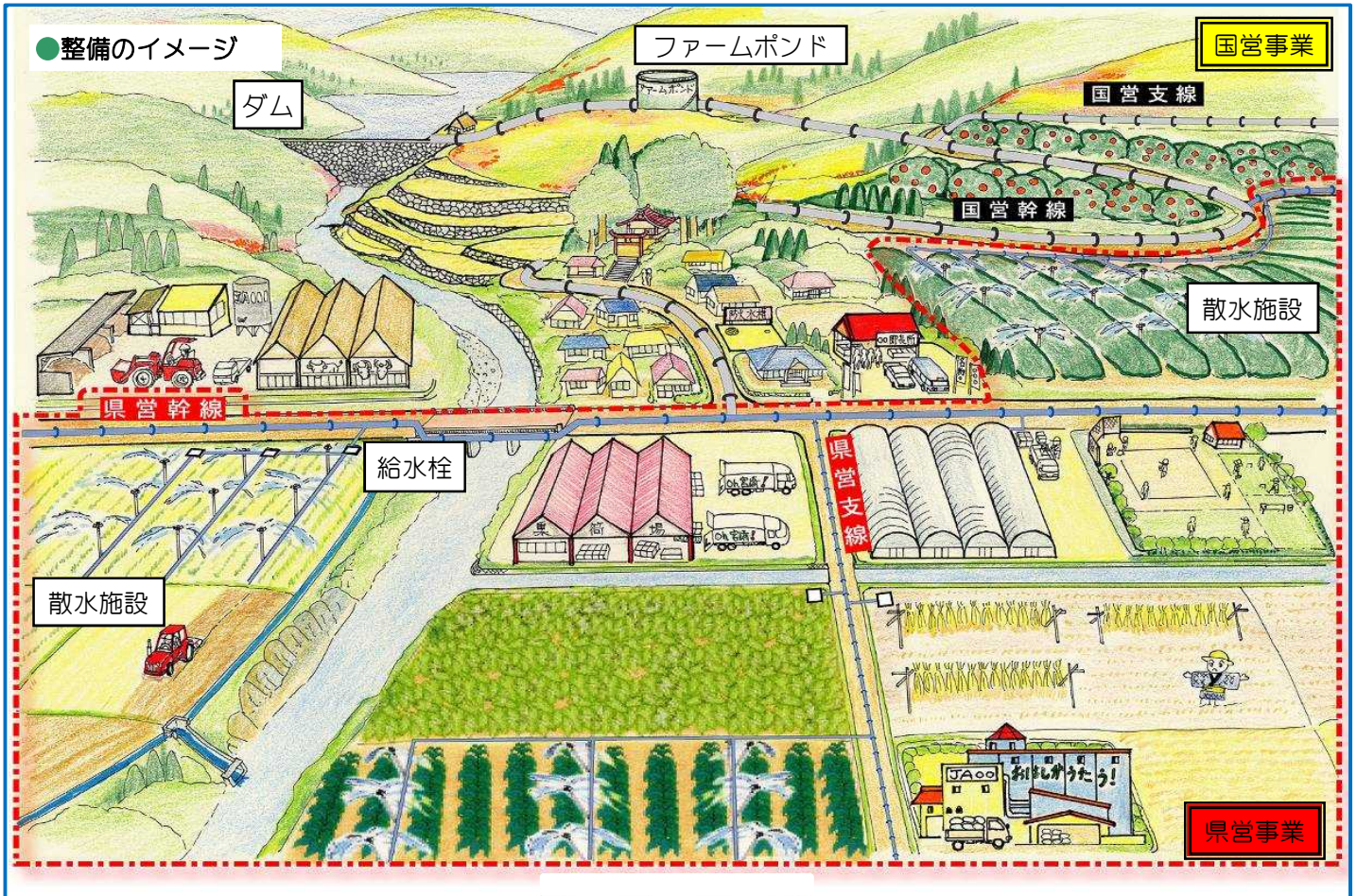


畑地帯の総合整備による事業効果

畑地帯総合整備事業の概要

畑地かんがい施設や農地の区画整理、農道などの整備を総合的に実施することにより、畑地帯の農業生産を向上させます。



整備前



小区画で不整形な畑地

区画整理



整備後



大区画化された畑地

[畝倉地区 (えびの市)]

整備前



干ばつによるさといもの生育不良

畑地かんがい施設整備



整備後



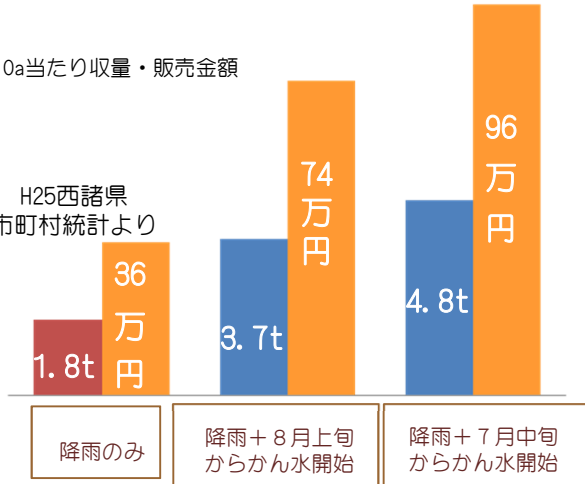
かん水によりさといもの生育も良好

安定した農業用水による生産性向上

平成25年の「中生さといも」のかん水の効果事例

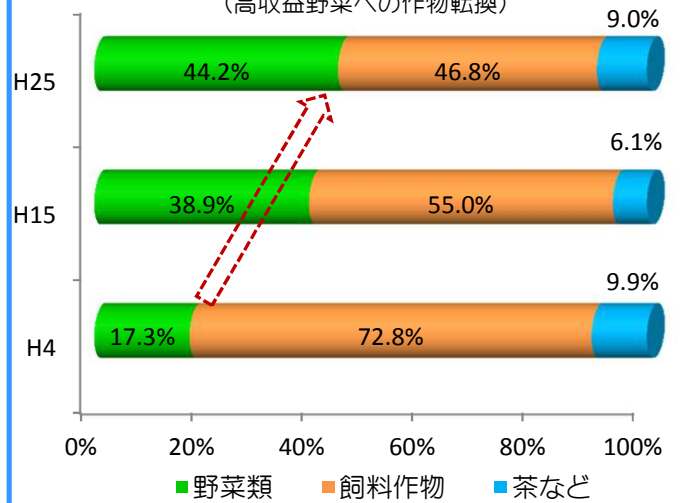
10a当たり収量・販売金額

H25西諸泉
市町村統計より



尾八重野地区（えびの市）実証ほ場調査より

栽培作物の変化
(高収益野菜への作物転換)



森田原地区（H3～H12年度事業実施）（都城市）作付調査より



自走式スプリンクラーによる
かん水状況（ほうれん草）



収穫状況（ほうれん草）



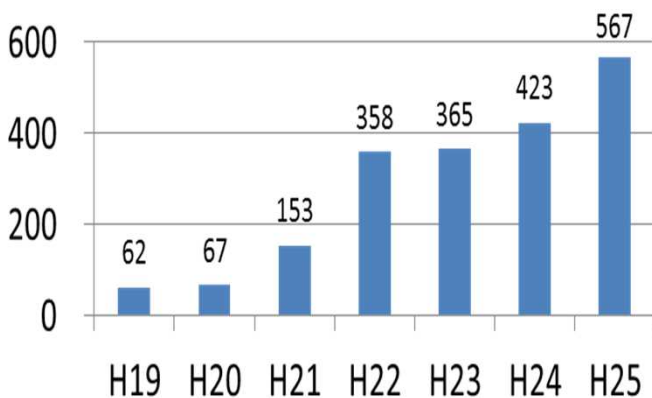
かん水状況（ごぼう）



施設園芸導入による新たな農業経営の展開

尾八重野地区（えびの市）の施設園芸面積の推移

(a)



増築されたハウス



カラピーマン

平成18年度から平成26年度に事業を実施した尾八重野地区（えびの市）では、畑地かんがい施設の整備に伴い、カラピーマンやトマトなどの施設園芸の面積が急速に増加しています。